



松浦 友紀子 Matsuura Yukiko
北海道支所・森林生物研究グループ

毎年多くの二ホンジカが狩猟や駆除で捕獲されています。捕獲個体からは美味しい肉が得られるのですが、食肉として流通しているのは、その約1割にすぎません。

そこでわたしたちは、もっと多くの個体が食肉利用されるように、山奥で捕獲されたシカを美味しく衛生的に利用する方法や、肉の質を高める方法について研究を進めています。シカ肉が畜肉と大きく異なる点は、肉になるときの年齢や性別、生息環境や季節がばらばらなことです。これらがどのように肉質に反映されるのかを明らかにして、いろいろな肉質に適した処理方法や、食べ方の提案につなげたいと考えています。



エゾシカ麻婆豆腐とエゾシカラーメン

■ 殺して活かす、二ホンジカ ■

捕獲個体から得られるのは、肉だけではなく、生体についてのたくさんの情報を得ることができ、歯からは年齢、胃の内容物からは食べていたものの、内臓や骨髄の脂肪からは栄養状態がわかります。また、卵巣や子宮内の胎子を調べれば、妊娠率や受胎時期、胎子の成長速度が明らかとなり、個体群の状態を把握することもできます。これらはシカの管理を進める上で欠かせないデータとなります。

シカは大事な森林資源です。残念ながら殺されるだけで捨てられる個体も非常に多いのですが、それはもったいない！ 美味しくいただきつつ、得られたデータを管理に還元して、森とシカと人とのより良い関係づくりをめざしたいものです。



エゾシカの胎子を調べることで、個体群について知ることができる。

令和4年度 森林講座のお知らせ

多摩森林科学園での実開催とYouTube「森林総研チャンネル」での動画公開を予定しています。動画公開は遠方の方でもご覧になれますのでお楽しみに！



実開催

7月8日(金曜日)
「大気からの窒素流入が多い森林の渓流水」
小林 政広(立地環境研究領域)

9月7日(水曜日)
「知っているけど木造建築が
おもしろくなる集成材とCLT」
平松 靖(複合材料研究領域)

10月13日(木曜日)
「アロマでいっぱい森の土」
森下 智陽(東北支所)

11月11日(金曜日)
「生物のいないところにいる生物
—西之島の大規模噴火後の変化—」
川上 和人(野生動物研究領域)

12月2日(金曜日)
「捕まったクマはどんなクマ？
クマの体から分かること」
中下 留美子(野生動物研究領域)



動画公開

8月公開
「土砂災害を引き起こす
雨の降り方に隠された共通点」
経隆 悠(森林防災研究領域)

1月公開
「乾燥に強いスギをみきわめる」
高島 有哉(林木育種センター関西育種場)

2月公開
「未利用の森林資源は
見方によっては宝の山!!」
松井 直之(森林資源化学研究領域)

会場●多摩森林科学園 森の科学館
時間●13時15分～15時

お申込の受付は各講座開催日の前月の1日から。受付は先着順で、講座開催日の1週間前が締切となります。ご希望の講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望者数をご記入の上、往復はがき、または電子メールでお申し込みください。お申込1通に対し、1講座3名までの受付とさせていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、講座を中止する場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

◆お問い合わせ

〒193-0843 東京都八王子市廿里町1833-81
多摩森林科学園

電話番号:042-661-1121
HP:<https://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/index.html>
E-mail:shinrinkouza@ffpri.affrc.go.jp



▲森林講座申込み

▼YouTube「森林総研チャンネル」

<https://www.youtube.com/c/FFPRIchannel>